

みな
minase-k
せい

おかわり

草津てるによ
kusatu terunyo

for adult



それはとても暑い
夏の日の出来事
でした

突然の事故
みたいなもの
だったけれど・

私は祐一さんに
求められるまま
セックスして
しまいました

ハア

ハア

ハア

ニニニニ

アキキキ

ハア

ハア

祐一さんと私の
どろどろになった
ペニスが目の前に
突き出されて

ハア

...

生臭い精液のにおいが
むわっとひろがった

ハア

ハア

ぴちや

今の若い子ってみんな
こんなことさせるの
かしら.....

ハア



あ・秋子さんが俺のをきれいにしてくれるなんて

ハア
七〇
七ヤ

さっきあんなに私の中に注ぎ込んだのにもうこんなにかたくなって

ハア

今求められたらまた私・

ハア

ハア



祐一さん
口でイカせて
あげますから



あつ 祐一さん
もうダメよ
こんなのっ

ハア

あつ

お願いします
秋子さん
すっ・っ・っ
すぐ済みますから

ハア

ううっ すごい
ひっぱってきますよ
秋子さんの



んんっ

ハア



ハア



あつ

ズ
ッ
ッ

いやっ
こんなっ

腰が勝手に
浮いてきちゃう

ああっ

・・・もういいですか？

いえ・・・勢いつけすぎて

抜けちゃっただけです

あっ

祐一さん
落ち着いて
激しく動かさすぎです

落ち着くなんて無理ですよ

あふっ

あふっ

こうですか？
秋子さん
これでいい？

ダメッ
声が

祐一さん
もっと
ゆっくり

届いちゃう

!!
っ

また
うしろから...

ぬめり...
ぬめり...

んあっ

やばい
体位変えないと
もうでちゃいそう

はあっ

あっ

秋子さん
秋子さんっっ

当たってる

当たっちゃってる

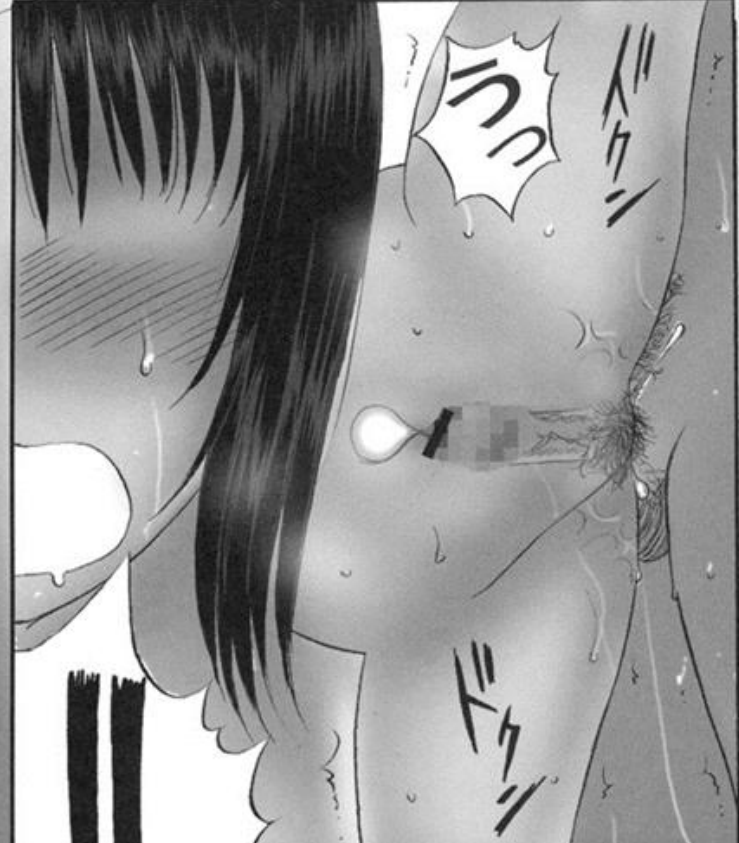
だだ
だめ
えに
そん
な
に
っ
っ

97°

97°



そんな突かれたら
アソコ壊れちゃう



いっ・
いやあ
また隣に

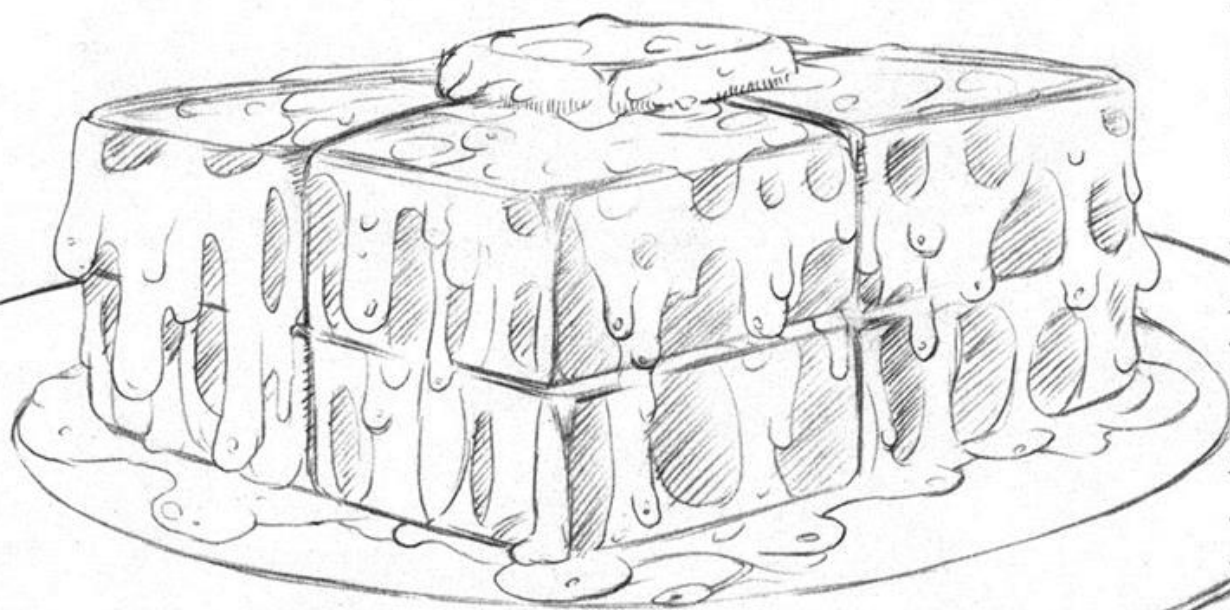
あっ・
熱い

ああ・
・
・

久しぶりのセックスで
溢れ出るほど中出し
されて

私まだ・
女だったんだって
思い知らされました

そして俺たちも思い知らされた
秋子さんを困らせると
大変なことになるのだと



その日の晩御飯



スマン名雪

なっ
何かなコレは...

みなせ
minase-ke

おかり



それから二週間たつけど秋子さんとは何も進展がなかった。
そもそもこの家は名雪はもとより、あゆ、真琴といったお邪魔キャラが
ひっきりなしに出入りしてるのだ…調子に乗って秋子さんに嫌われる
のが怖かったのもあるが…

もう限界

おはよう
ございます
秋子さん

早く支度しないと
遅刻しますよ

祐一さん
いきなり驚くじゃ
ありませんか

秋子さんいい匂いです

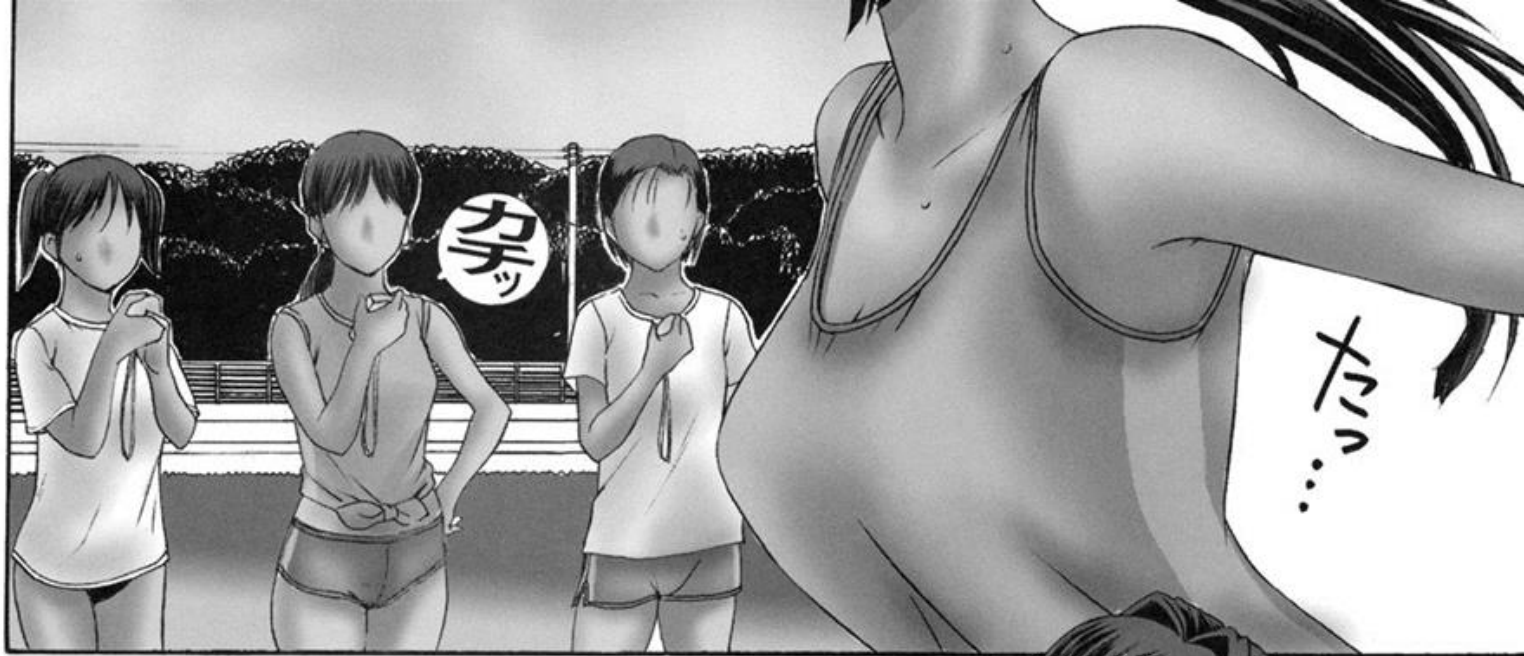


今日から秋子さん
と二人きりだし・・・

位置に
ついて



よーい



どっ
どうだったかな？
パウエルのみね
してみたんだけど

どうじゃないよ
何このタイム
大会記録更新
しちゃってるし

空気読んでよね
名雪



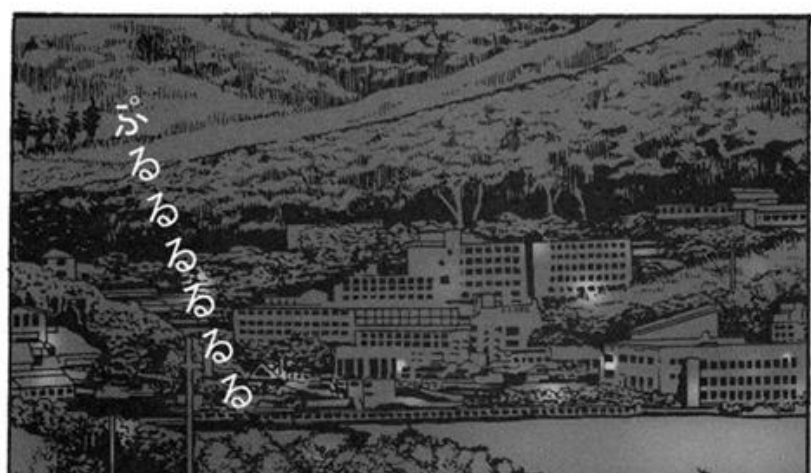
長距離でも短距離も
才能発揮しおって
人に対する
天のパラメーター配分は
随分いい加減なのね

あの一
私のパウエルの
真似は・・・？

だまれ
チート娘

ひっひどいよー
和ませようと
思って頑張ったのに

ハイハイ
似てる似てる



in
名雪
合宿所



あっ 名雪？

もう寝ちゃったのかと思ったよ

やっと
でたー



あっ

!!!



お母さん？
なんか息荒いけど
大丈夫？

えっ そう？
今 お風呂
入ってたから

ハア

ズ
ニ
ツ
♡
ハア

ハア

ハア

ハア

祐一が出ればいいのに
また牛丼食べに行つて
るのかなあ

ハア

あっん

祐一さん
どこ行つたの
かしら・・・

そっ
そうね

え？

くちゅ
くちゅ
くちゅ

フ
フ
フ

く
ちゅ
くちゅ
くちゅ

ハア

ハア

お母さん？
大丈夫？



びっ　ピロが・・・
そうなの
ピロが部屋に
入ってきてね

あつ
名雪がいなくなつて
寂しいんじゃない
かしら

だつ　だつ
だめよつ　よつ
ピロつ　つ
そんな
暴れたらつ

ええー　ピロ
すごく暴れてる
みたいだね

ギシギシ
聞こえるよう

ああつ・・・
こつ　つ
困るわつ



アレ？
切れちゃったよ

まあいっか
元気みたいだし

名雪のお母さんってさ
すっごく若いよねえ

この前
隣町で見ちゃった

ええー
どーして私のお母さん
って分かるかなあ

だって
相沢君と歩いて
たしさに
それに髪型
名雪と似てるし



なーんか
親子って言うより
恋人同士みたい
だったよ

お母さんと祐一が？
いくらなんでも
それはないよう





そんな色っぽい
下着見せ付けて

いいんですよ
今日は独り占めにして

あっ

動きますよ
秋子さん

はあんっ

ハア



嬉しいです
部屋に入れて
てくれて

だって祐一さんが
大事な話があるって
言うから・・・



話なんて
決まってるますよ
秋子さんだって
分かっているくせに



やらしいです
名雪と電話してたのに
こんなヌルヌルにして
最高

ああっ
そんな事

へんなこと
言わないで

ハア

ハア



ハア

アッ

まだっ

イツちやったんですか？
感度いいなあ

ハア

動かさないで

ああっ
だめよっ

んっ

又キッ

ハア

ハア

又キ

ハア

アッ
アッ
アッ

くちゅっ♡

ハア

んあああっ♡

アッ
アッ
アッ

ああっ
すっ すごい
こんな
若い子にこんなに
気持ちよくさせられ
ちやうなんて

秋子さん
おっ
俺もイきますよ

ハア

きあてっ
っ

アッ
アッ
アッ

わっ
私もまた

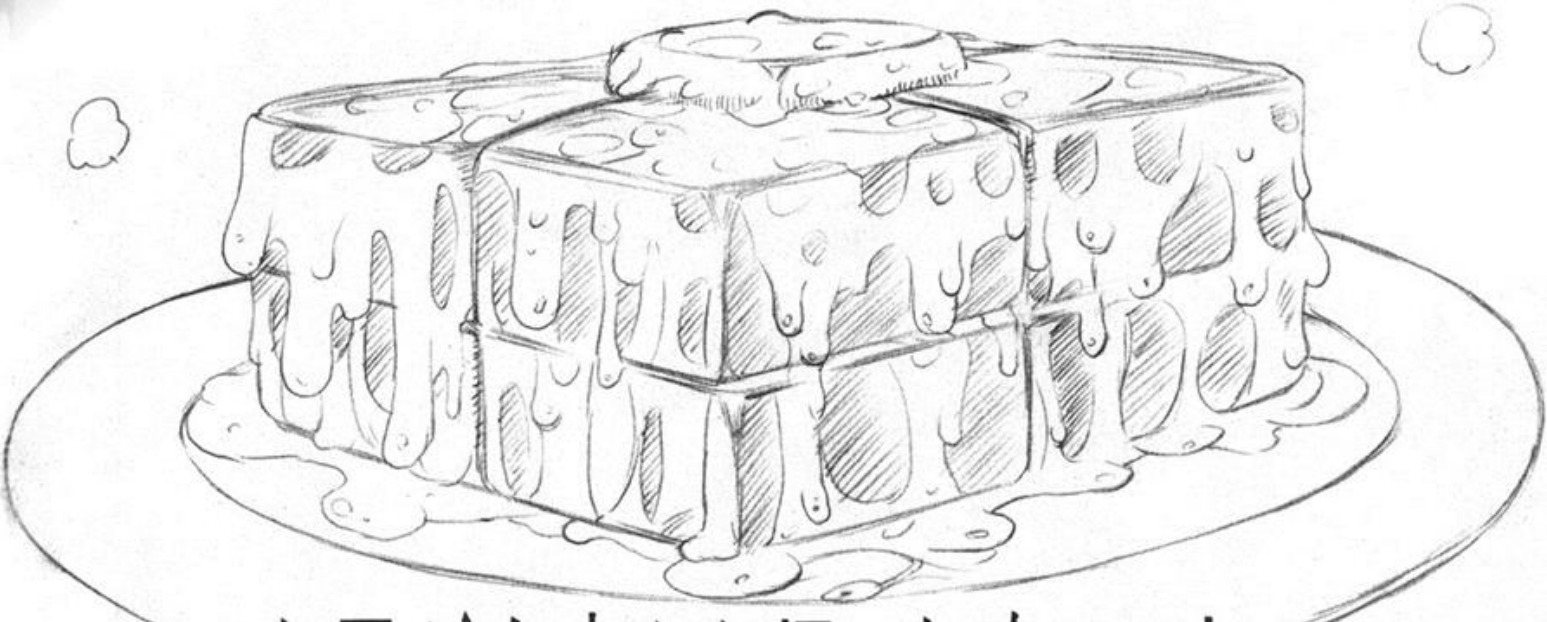
またイクッ

ハア



UJI

そんな感じでさんざんエッチして



名雪が合宿から帰った晩のこと…



俺なんか
三日目だぜ

どうして
こうなるかな

秋子さんルート失敗
オープニングに戻る

かにみそ亭
kanimiso-tei

発行日 2008年12月30日
発行元 かにみそ亭
発行者 草津てるによ
印刷所 コーシン出版
連絡先 かにみそ亭のホームページからお願いします

媒体を問わず無断複製、転載、データ公開を禁止します。
未成年者の閲覧、購読は出来ません